

公開講座に来てみませんか！

対 象 ： 中学生以上の方

聴講料 ： 無 料 / 場 所 ： 九州看護福祉大学

原則事前申込は不要ですが、1月24日開催「子どもたちの身体の課題とその対策 ―身体の発達と性差をふまえた保護者・指導者の役割―」は事前申込が必要です。詳細は裏面をご覧ください。

お問合せ先 九州看護福祉大学 企画課（平日 9:00～18:00） / TEL：0968-75-1834
〒865-0062 熊本県玉名市富尾888番地

	日程・場所・時間	講 師 名	演 題
第1回 (座学)	9月27日(土) 2号館(2F) 大講義室1 10時30分～ (受付：10時～)	看護学科 教授 生野 繁子	女も男も一人でも最期まで生き切る!!一介護事情と地域包括ケア 今や家族介護者の35%は男性の時代。高齢者の多くは一人暮らしか夫婦二人暮らし。国は地域包括ケアを推進中。男女共同参画の視点で高齢期の生き方を一緒に考えましょう。
第2回 (体験型)	1月24日(土) 2号館(3F) 機能診断実習室 10時30分～ (受付：10時～)	リハビリテーション学科 専任講師 吉里 雄伸	子どもたちの身体の課題とその対策 ―身体の発達と性差をふまえた保護者・指導者の役割― 現代の子どもたちは、運動不足や過度な運動の二極化により、運動能力の低下やケガの増加などの課題を抱えています。これらの問題には身体の発達と性差も関わるため、保護者や指導者には理解と対応が求められます。本講演では、発達と性差に注目し、実技を交えて対策を考えます。 <u>※簡単なストレッチやトレーニングも予定していますので、動きやすい格好で来てください。</u>
第3回 (座学)	2月7日(土) 2号館(2F) 大講義室1 13時30分～ (受付：13時～)	社会福祉学科 教授 日比 真一	学校に必要な福祉の視点 学校現場は複雑化・多様化した課題を抱えており、十分な対応ができない実態があるとされています。 ・いじめ ・非行 ・児童虐待 ・退学 ・不登校 ・発達障害など、挙げればきりがありません。 これらの課題は教員の専門性だけでは対応に苦慮します。ケースによっては福祉の介入が必要なこともあります。 しかし、教育と福祉の連携はスムーズにいかないこともあります。連携のためには複雑化・多様化した課題をどのような視点でとらえる必要があるのでしょうか。
第4回 (座学)	2月14日(土) 2号館(2F) 大講義室1 10時30分～ (受付：10時～)	口腔保健学科 教授 中山 真理	からだを保護するよりよい歯や口の状態に整えていこう 現在のところ歯や口の状態と全身状態との関連について明らかにされつつあることを慎重にお伝えしたいと考えています。さらに、研究が示唆していることを日常での歯や口の衛生や気づかいに具体的に活かしていくにはといったことを歯科衛生士の目線から提案させていただきます。
第5回 (座学)	2月21日(土) 2号館(2F) 大講義室1 13時30分～ (受付：13時～)	鍼灸スポーツ学科 助教 岩崎 泰知	睡眠の東洋医学 日本人の睡眠時間は世界でトップクラスに短い?! 今回の講座では、東洋医学的な視点から睡眠について分析していきます。健康増進や維持に不可欠な休養活動であり、当たり前に行われている「睡眠」という活動について、一度向き合ってみませんか?睡眠であなたの人生が変わるかもしれません。
第6回 (座学)	2月28日(土) 2号館(2F) 大講義室1 10時30分～ (受付：10時～)	基礎・教養教育研究センター 専任講師 高 継 芬	『万葉集』と中国のかかわり 中国と日本は同じアジアにある一衣帯水の関係にある隣国であり、古代から文化的交流を行ってきました。中国の『詩経』と日本の『万葉集』は、それぞれ両国の文学の源流といえると同時に、後世の文学にも大きな影響を与え続けています。本講座では『万葉集』について、『詩経』との関わり、「防人」という語の由来、「額田王」等について紹介する予定です。

※第1回、第2回及び第3回は玉名市との共催です。

※発熱や体調不良がある場合は参加をお控えください。

★第2回「子どもたちの身体の課題とその対策 ―身体の発達と性差をふまえた保護者・指導者の役割―」
申込方法について

申込は12月1日(月)から可能です。

1月16日(金)までに下記のいずれかの方法でお申込ください。

- ①WEBの場合、下記のQRコードを読み取り申込フォームに必要事項の入力・送信
- ②FAXの場合、FAX用紙に必要事項を記入し、FAX番号(0968-75-1811)へ送信

※定員となり次第、申込を締め切らせていただきます。

「子どもたちの身体の課題とその対策 ―身体の発達と性差をふまえた保護者・指導者の役割―」先着20名
※受付完了の連絡はいたしません。受付ができなかった場合のみ連絡させていただきます。



◆個人情報の取り扱い◆

九州看護福祉大学では、個人情報の重要性を認識し、取得した個人情報については、下記の目的またはその他の正当な目的にのみ利用いたします。

個人情報の利用目的

公開講座受講申込に記載された氏名、住所、その他の個人情報は、公開講座など情報の案内、受講者への確認連絡、お問合せに対する回答、講座内容向上のため個人を特定できない形で処理したデータの作成と活用、その他公開講座に付随する業務などに使用します。

個人情報の第三者への開示

提供者本人に通知することなく個人情報を第三者に開示することはありません。

公開講座が中止になる場合は前日の18時までに大学公式WEBサイトでお知らせいたします。

九州看護福祉大学 キャンパス配置図



大学公式WEBサイトで
講座情報随時更新

<https://www.kyushu-ns.ac.jp/>



九州看護福祉大学
Kyushu University of Nursing and Social Welfare

車でお越しの際は、矢印のとおりお進みください。
★は2号館の入口を示しています。